

平成30年度入学者に対する履修指針

人間科学部における卒業要件としての、全学共通教育科目並びに専門教育科目の科目及び修得単位数は次の通りである。

I. 全学共通教育科目（48単位以上）

A. 共通教育系科目

●教養教育科目（16単位）

- (1) 基礎教養科目の基礎教養1及び基礎教養2の本学部指定の授業科目の中からそれぞれ2単位。
- (2) 現代教養科目の本学部指定の授業科目の中から2単位。
- (3) 先端教養科目及び国際教養科目の国際教養1の授業科目の中から2単位。
- (4) 国際教養科目の国際教養2の中から8単位。この場合において、履修する科目は、本学部指定の授業科目のうち第2外国語として履修する外国語と関連する科目とし、4単位を限度として「特別外国語演習」を含めることができる。

●言語・情報教育科目（16単位）

外国語教育科目（14単位）

- (1) 第1外国語の大学英語及び実践・専門英語のうち本学部指定の授業科目の中からそれぞれ3単位。ただし、英語を母語とする外国人留学生については、第1外国語として、大学英語の英語上級（Writing）のうち本学部指定の授業科目の中から2単位並びに国際教養科目の国際教養2の多文化コミュニケーション（日本語）及び第2外国語の日本語のうち本学部指定の授業科目の中から4単位を履修することができる。
- (2) 第2外国語のドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語及びスペイン語の中から1外国語を選択し、本学部指定の授業科目の中から4単位。ただし、外国人留学生については、1外国語として日本語を選択することができる。この場合において、第1外国語として、多文化コミュニケーション（日本語）又は日本語を履修している外国人留学生については、第2外国語として日本語を選択できない。
- (3) 選択外国語の英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、ギリシャ語及びラテン語の中から、本学部指定の授業科目を4単位。

情報処理教育科目（2単位）

「情報活用基礎」2単位。

●基礎セミナー

●健康・スポーツ教育科目（2単位）

「スポーツ実習A」1単位並びに「スポーツ科学」、「健康科学実習A」及び「健康科学」の中から1単位

B. 専門基礎教育科目

●専門基礎教育科目（8単位）

「統計学A-I」2単位、「統計学A-II」2単位、「数学A」2単位、「数学B」2単位。

以上42単位以上を修得し、なお、48単位に至るまで共通教育系科目及び専門基礎教育科目のうち本学部が指定した授業科目（健康・スポーツ教育科目を除く。）から選択し、単位を修得すること。

II. 専門教育科目（80単位以上）

専門領域に関連する中核的な専門教育系科目を以下の方法により、必修科目24単位、学科目指定の選択科目36単位、自由選択科目20単位以上、合計80単位以上を修得すること。

A. 基礎科目・必修科目（14単位）

「人間科学概論」、「自然科学と人間科学」、「人文学と人間科学」、「行動学概論（心理学概論）」、「社会学概論」、「教育学概論」、「共生学概論」を修得すること。

B. 学科目指定の選択科目（36単位）

●行動学科目

- ・基礎科目・選択必修科目から「心理学実験」を含む4単位。
- ・所属学科目の演習4単位及び実験実習6単位。
- ・所属学科目の選択科目から22単位以上。

合計36単位以上

●社会学科目

- ・基礎科目・選択必修科目から「現代社会の課題」を含む4単位。
- ・所属学科目の演習4単位及び実験実習6単位。
- ・所属学科目の選択科目から22単位以上。

合計36単位以上

●教育学科目

- ・基礎科目・選択必修科目から「現代日本の教育問題」を含む4単位。
(所属学科目の志望において、臨床心理学分野あるいは教育心理学分野を希望する場合は、「現代日本の教育問題」に加えて、「心理学実験」を修得しておくことが望ましい。)
- ・所属学科目の演習4単位及び実験実習6単位。
- ・所属学科目の選択科目から22単位以上。

合計36単位以上

●共生学科目

- ・基礎科目・選択必修科目から「共生の理論と実践」を含む4単位。
- ・所属学科目の演習4単位及び実験実習6単位。
- ・所属学科目の選択科目から22単位以上。

合計36単位以上

C. 自由選択科目（20単位以上）

別表3の特別科目・公認心理師養成専用科目を除く全授業科目の中から、20単位以上を修得すること。

なお、別表4（G30人間科学コース）の授業科目及び人間科学部以外の専門教育科目（国際交流科目、コミュニケーションデザイン科目、グローバルコラボレーション科目及び在学中に単位互換に関する協定を結んでいる大学で修得した科目を含む）のうち、指導教員の指導により、10単位を限度として、自由選択科目の単位として算入することができる。

また、全学共通教育科目の専門基礎教育科目（本学部が指定した授業科目）のうち、全学共通教育科目の卒業要件単位として算入しなかった単位は自由選択科目の単位として算入することができる。

D. 必修科目（10単位）

4年次以後、卒業演習及び卒業研究を修得すること。

なお、卒業研究8単位については、卒業演習の単位を修得した者のみ履修できるものとする。